

1969(昭和44)年11月創刊

2023(令和5)年 2月22日(水) 14068号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



鉛建値は6,000円引き上げの34万2,000円 2月の月内建値平均は33万8,400円

三菱マテリアルは21日、電気鉛建値を6,000円引き上げの34万2,000円にすると発表、同日より実施した。2月の月内建値平均は33万8,400円。

21日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,087.00ドル。21日の東京市場の米ドルTTSレートは135.32円。

この値で換算した採算価格は、28万2,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

9月…336(1) 339(8) 342(14) 318(26) 平均333.9

10月…336(3) 360(7) 372(17) 348(26) 平均357.0
 11月…354(1) 363(8) 357(24) 平均359.7
 12月…360(1) 357(7) 354(22) 平均356.9

2023年

1月…369(4) 360(11) 348(17) 336(25) 平均351.8
 2月…339(1) 336(8) 342(21) 平均338.4

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



非鉄金属市況・需給動向1月

銅、亜鉛 中国期待から上昇基調 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)はこのほど、2023年1月のベースメタル市況動向などを公表した。銅、亜鉛は、中国の需要回復期待により上昇基調、ニッケルはインドネシアからの供給途絶懸念が影響している可能性が指摘された。

①銅・亜鉛、ゼロコロナ政策の事実上終了による中国需要回復期待から期を通して上昇基調：銅は8,390.0US\$/t、亜鉛は3,004.0US\$/tでスタートした。中国2022年12月製造業PMIが47.0と4か月連続で縮小したことや、米国同月製造業総合指数が48.4と2年7か月ぶりの低水準となったことなど、世界的な製造業の縮小を受けて4日にそれぞれ当月最安値となる8,209.0US\$/t、2,977.0US\$/tを付けた。5日、中国当局が1兆円規模のインフラ投資を発表したほか、香港との陸海路渡航制限解禁を発表し、ゼロコロナ政策が事実上終了したという見込みから、中国需要増大期待により上昇した。12日には、22年12月の米消費者物価指数(CPI)が前年同月比6.5%上昇と6か月連続で鈍化したことを受け、米国の金融引き締めが緩和されるとの見込みからさらに上昇した。

20日以降、中国が旧正月に入り取引量が減少したほか、2月1日の米連邦制度準備理事会(FRB)会合を控え、月末はほぼ横ばいに落ち着き、銅は9,075.0US\$/t、亜鉛は3,409.0US\$/tで越月した。

②銅・亜鉛、供給懸念が上昇をさらに支援：期を通して、南米における供給不安が銅の上昇を支援した。(次頁へ)

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46
 TEL (06)6659-5577~8
 FAX (06)6659-5579

チリでは、Los Pelambres銅鉱山の開発作業が縮小されたほか、12日にSan Antonio港で出荷予定のCODELCOの銅が強奪された。さらに高波によってPuerto Angamos港への停泊が阻害されており、27日にCODELCOとAntofagasta社は出荷の遅延を宣言している。ペルーでは、22年のCastillo大統領罷免による政情不安が続いている。

12日、GlencoreのAntapaccay銅鉱山が襲撃され、同鉱山とLas Bambas鉱山の操業停止が懸念された。輸送ルートにも影響があり、特に港湾施設の修理などには数か月かかると予想されている。亜鉛もペルーの供給懸念の影響を受けた。欧州の電力価格は露ウ戦争前と同水準まで落ち着いてきたが、依然製錬所は減産を続けているため、タイト感が残っている。

③ニッケル、上旬は中国ニッケル地金生産量増大見込みにより下落傾向、中旬以降はインドネシアの供給懸念から小幅に上昇基調：当月最高値の31,200US\$/でスタートし、初旬は米中の経済指標低迷で下落した。5日、中国コロナ規制緩和が上昇圧力となった一方、中国青山集団が銅製錬所をニッケル製錬所へ変更

する検討をしており、世界のニッケル地金生産量が20%増加する可能性があるという話が市場に広まった。需給のタイト感緩和が重しとなり、12日に当月最安値26,475.0US\$/tを付けた。13日、インドネシアでClass2ニッケル製錬所の建設が制限されるという報道がなされ、同国で引き続きニッケルに関する規制が強化されるという見方から上昇した。16日、労働者と当局の衝突により、同国PT GNIの製錬所が一時操業停止した。さらに18日、同国主要生産拠点であるSalawesi地域で地震があり、Maluku諸島などにも影響がある可能性が報道され、供給途絶に対する警戒感が増した。30日、フィリピンがインドネシアに続いてニッケル鉱石輸出への課税を検討しているという見方が広まった。月末は、月初は下回るものの、29,400.0US\$/tまで上昇した。

日刊金属

定期購読料

(税込)

6 ヵ月：38,880 円

12 ヵ月：77,760 円



期末予想・第3四半期決算

純利益 30億円減の70億円に

U A C J

U A C J (石原美幸社長)はこのほど、2023年3月期末の連結業績予想と第3四半期決算を発表した。

自動車関連サプライチェーンの混乱が長引いていることや一部在庫調整などを見込み、今期純利益は11月公表から30億円減の70億円に下方修正した。

自動車メーカーの生産回復が遅れており、自動車材の納入先送りが発生していることなどが影響している。売上高は、アルミ地金価格の上昇を考慮し、前回予想から変更しておらず900億円、経常利益は55億円減の100億円とした。

第3四半期決算で、売上高は、アルミ地金価格の上昇や販売数量の増加などにより728,326百万円、前年同期比29.4%増。

損益では、エネルギーコスト増や北米における棚卸資産影響の悪化などから、経常利益が10,449百万円、同71.0%減、純利益は7,330百万円、同68.4%減となった。


アルミ圧延品事業は、板類の国内需要が、主要の飲料缶や輸送用で前年同期に比べて減少。一般機械向けなど対前年同期比で増加した分野もあるが、板類全体では減

少した。押出類は、自動車、自動車用熱交換器分野で前年同期に比べて減少、押出類全体でも減少した。

加工品・関連事業では、空調関係品の販売好調やアルミ地金価格の上昇により、売上高は前年同期比24.1%増となる一方、主に北米の自動車減産やインフレに伴うコストアップなどにより116百万円の損失となった。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

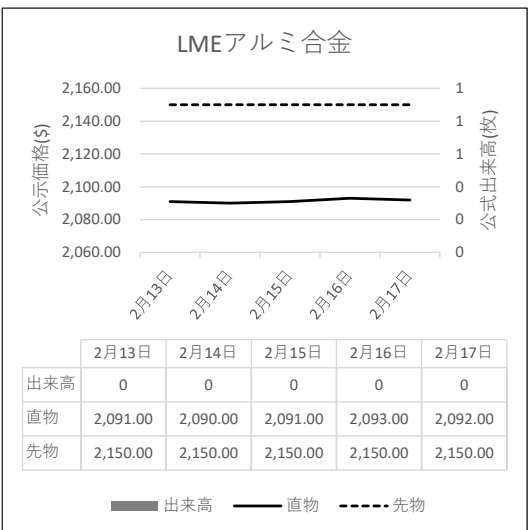
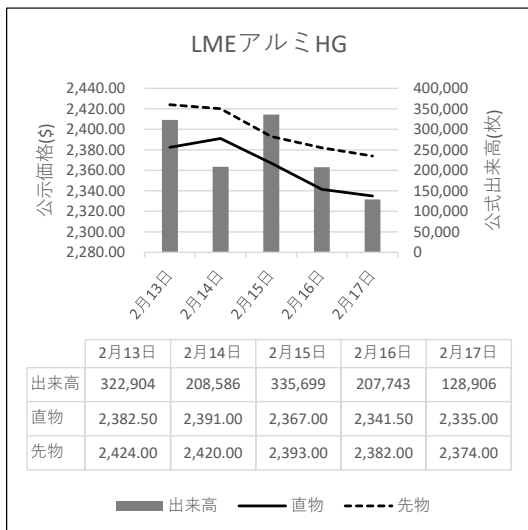
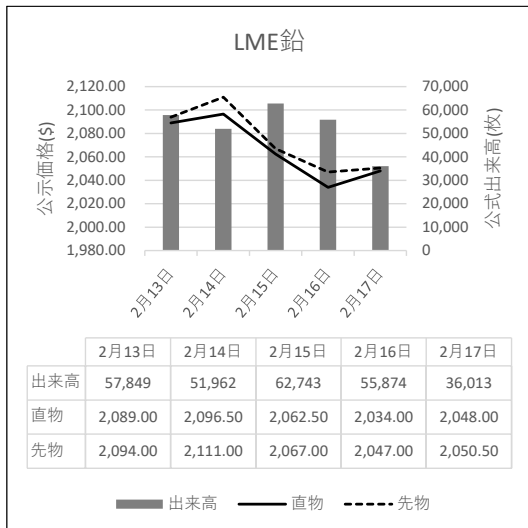
 角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

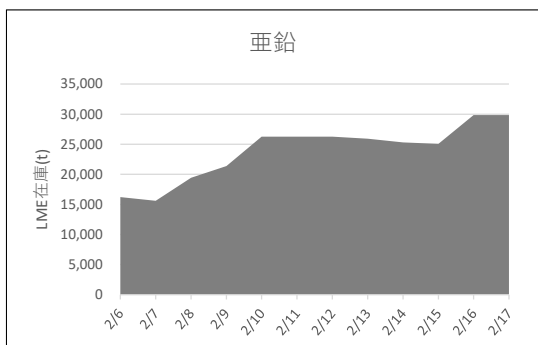
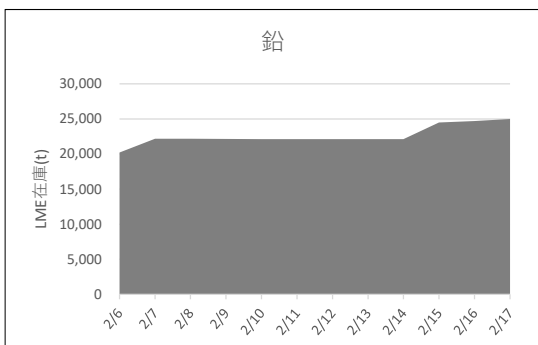
LME公式値週間推移 2月13日~2月17日(現地)

日刊金属 既刊収録サイト 
 <https://nikkankinzoku.co.jp/>



LME認定倉庫在庫量推移 2月6日~2月17日(現地)

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: nikk202302



故銅市況

21日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,871.00ドルより144.00ドル高の9,015.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,950.25ドルより165.25ドル高の9,115.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,912.00ドルより132.00ドル高の9,044.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,987.50ドルより154.00ドル高の9,141.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）は、大統領の日の祝日で休場。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日の6万8,980元より60元高の6万9,040元。

21日の東京為替市場TTSレートは、前日の135.45円より0.13円の円高ドル安、1ドル=135.32円。21日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,015.00ドル。この値と21日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の123万9,000円より1万8,000円高の125万7,000円。

この日、電気銅建値は126万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感

(単位は千円)

(2月17日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1086~1091、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1051~1056、並銅は1016~1026、込銅（高品位=約97%）は1006、セバは717~722。コーペルは要り用筋で658、それ以外は643ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋668、それ以外638~648どころの値頃。並青銅鋳物削粉は889~894どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1066~1086、上銅新くずが1031~1051、普通上銅が1006~1026、2号銅線が998~1018、並銅が996~1016、込銅(94-97%)が944、込銅(90-93%)が946、下銅が496~546、セバが682~717、コーペルが598~643、黄銅棒地が593~638、黄銅削粉が588~633、黄銅ラジが553~561、交叉ラジが589~646、黄銅銅鋳物が567~574、送りが302~321、上青銅鋳物が886~906、並青銅鋳物が866~881、上青銅鋳物削粉が881~901、並青銅鋳物削粉が856~876どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月後半)

2S=205円~225円、63S=189円~240円、アルミホイール(1P)=106円~220円、ビス付サッシ=82円~91円、エンジンコロ=83円~95円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=48円~58円。

関西地区 (2月後半)

2S=213円~225円、63S=215円~250円、印刷版=210円~215円、アルミホイール(1P)=206円~229円、ベースメタル=134円~139円、機械鋳物=91円~94円、ドライ粉=75円~78円、ビス付サッシ=75円~110円、缶プレス=73円~78円。

為替動向

20日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0020ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0680ドル~1.0690ドルで推移した。17日の米国市場では長期金利が低下、ユーロ買いドル売りの流れが続いた。20日は大統領の日（ジョージ・ワシントン生誕記念日）の全祝日で全米の市場が休場。材料に乏しくロンドン市場での値動きは小幅にとどまった。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0030ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2020ドル~1.2030ドルで推移した。

21日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.20円の円安ドル高、1ドル=134.24円~134.26円で推移した。FRBの積極的な金融引き締めが長引くと観測が円の重荷となった。ただ、現地21日に米国やEUでPMI速報値が発表されるため様子見ムードも強かった。前日の米国は大統領の日で祝日、取引材料に乏しく円相場は方向感を欠く展開だった。円は対ユーロでも小幅ながら下落。8時30分、前日17時と比べ0.08円の円安ユーロ高、1ユーロ=143.49円で推移した。

Nikkan Kinzoku Web Journal

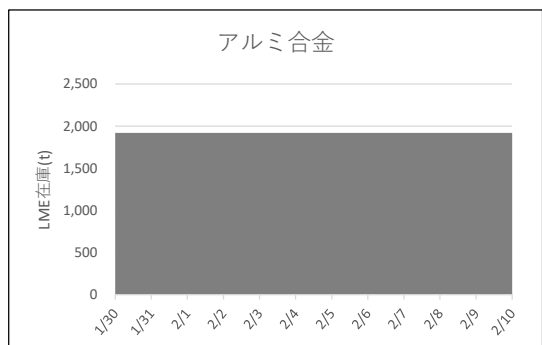
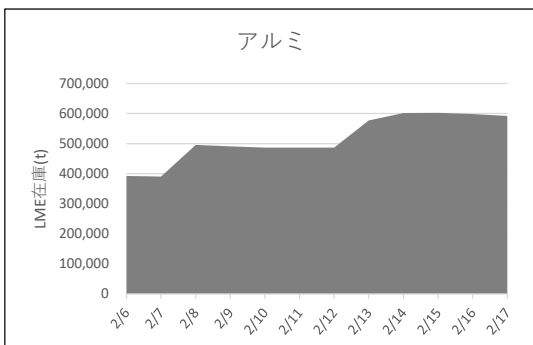


<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW : nikkin202302

ログインにはパスワードが必要です。パスワードは、随時更新いたします。

LME認定倉庫在庫推移 2月6日~2月17日(現地)





LME銅相場は大きく反発 直物終値は9,115.50ドル

COMEX銅相場は休場 SHFE銅相場は小幅続伸

LME非鉄相場はほぼ全面高 亜鉛直物終値は3,164.50ドル

アルミは中国で供給懸念も、電力不足が背景、直物終値は2,419.50ドル



21日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月18日入電の8,871.00ドルより144.00ドル高の9,015.00ドル。反発して1.62%高。この週1.62%の上伸。2月に入って0.66%の下落。3か月物の前場売値は、2月18日入電の8,912.00ドルより132.00ドル高の9,044.00ドル。反発して1.48%高。この週1.48%の上伸。2月に入って0.67%の下落。

LME公認倉庫の現地2月17日銅在庫は、前日の6万4,825トンより675トン増の6万5,500トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）は大統領の日（ジョージ・ワシントン生誕記念日）の祝日で休場。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる3月限が、2月18日入電の6万8,980元より60元高の6万9,040元。2営業日の続伸で1.14%高。この週0.09%の上伸。2月に入って0.59%の下落。4月限は、2月18日入電の6万9,040元より70元高の6万9,110元。2営業日の続伸で1.14%高。この週0.10%の上伸。2月に入って0.48%の下落。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月18日入電の2万6,525.00ドルより425.00ドル安の2万6,100.00ドル。2営業日の続落で2.25%安。この週1.60%の下落。2月に入って10.77%の下落。3か月物の前場売値は、2月18日入電の2万6,555.00ドルより305.00ドル安の2万6,250.00ドル。2営業日の続落で2.60%安。この週1.15%の下落。2月に入って10.41%の下落。

LME公認倉庫の現地2月17日錫在庫は、前日の3,105トンより30トン減の3,075トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月18日入電の2,048.00ドルより39.00ドル高の2,087.00ドル。2営業日の続伸で2.61%高。この週1.90%の上伸。2月に入って2.57%の下落。3か月物の前場売値は、2月18日入電の2,050.50ドルより45.50ドル高の2,096.00ドル。2営業日の続伸で2.39%高。この週2.22%の上伸。2月に入って2.51%の下落。

LME公認倉庫の現地2月17日鉛在庫は、前日の2万5,000トンより25トン減の2万4,975トン。

亜鉛は上伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月18日入電の3,037.00ドルより73.00ドル高の3,110.00ドル。

2営業日の続伸で2.47%高。この週2.40%の上伸。2月に入って8.77%の下落。3か月物の前場売値は、2月18日入電の3,001.00ドルより74.50ドル高の3,075.50ドル。4営業日ぶりの反発で2.48%高。この週2.48%の上伸。2月に入って9.06%の下落。

LME公認倉庫の現地2月17日亜鉛在庫は、前日の2万9,850トンより375トン減の2万9,475トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月18日入電の2,335.00ドルより57.00ドル高の2,392.00ドル。4営業日ぶりの反発で2.44%高。この週2.44%の上伸。2月に入って5.59%の下落。3か月物の前場売値は、2月18日入電の2,374.00ドルより56.00ドル高の2,430.00ドル。14営業日ぶりの反発で2.36%高。この週2.36%の上伸。2月に入って5.59%の下落。

LME公認倉庫の現地2月17日アルミ在庫は、前日の59万1,950トンより万6,200トン減の58万5,750トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月18日入電より横ばいの2,092.00ドル。この週横ばい。2月に入って0.05%の下落。3か月物の前場売値も、2月18日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月18日入電の2,346.00ドルより2.00ドル高の2,348.00ドル。上伸して0.09%高。この週0.09%の上伸。2月に入って1.08%の上伸。3か月物の前場売値は、2月18日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月18日入電の2万5,600.00ドルより355.00ドル高の2万5,955.00ドル。反発して1.39%高。この週1.39%の上伸。2月に入って11.72%の下落。3か月物の前場売値は、2月18日入電の2万5,805.00ドルより595.00ドル高の2万6,400.00ドル。6営業日ぶりの反発で2.31%高。この週2.31%の上伸。2月に入って11.02%の下落。

LME公認倉庫の現地2月17日ニッケル在庫は、前日の4万5,174トンより120トン減の4万5,054トン。

日刊金属

外電配信料

(税込)

6 月 月 : 46,200 円

12 月 月 : 92,400 円

LME公示価格(US\$) / 2月20日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,015.00	26,100.00	2,087.00	3,110.00	2,392.00	2,092.00	2,348.00	25,955.00
	前営業日比	144.00	▲ 425.00	39.00	73.00	57.00	0.00	2.00	355.00
先物	公示価格	9,044.00	26,250.00	2,096.00	3,075.50	2,430.00	2,150.00	2,389.00	26,400.00
	前営業日比	132.00	▲ 305.00	45.50	74.50	56.00	0.00	0.00	595.00

海外非鉄金属相場

(2月21日 入電・現地 2月20日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社) with prices and changes.

■NY相場

Table showing NY market prices for copper and nickel.

■ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like gold, silver, and platinum.

■KLT M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLT M tin prices in MYR/KG and output in tons for 20th and 21st days.

■LME在庫(トン)

Table showing LME inventory in tons for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

■上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory in tons for copper, aluminum, zinc, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices in dollars for copper, tin, lead, and aluminum.

■上海相場

Table showing Shanghai market prices for copper, aluminum, zinc, and nickel.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

※現地21日のKLT Mは入電がありません。

Table for profit calculation prices (採算価格) showing LME and COMEX prices for various metals in different currencies.

非鉄金属製品相場

(2月21日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1560	1545	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F		
建築用0.3ミリ	1610	1595	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58	
銅大板2×1×2	1690	1745	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102	
銅管(ベース)	1730	1745	鉛板1.5ミリ	570	570	3C×1.6	104~107	
水道用管(m当たり)13ミリ	1640	1655	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155	
銅棒25ミリ	1470	1515	軽圧品		大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1525	1560	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135	1.6mm	31.9~33.9	
銅線0.9ミリ	1550	1575	〃 小板1ミリ	750	765	5.5sq	87~92.5	
銅帯6×50	1480	1515	〃 大板1ミリ	730	755	14sq	217~231	
銅平角線	1750	1745	〃 5052板	785	805	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	1270	1295	〃 6061板	1315	1335	600V 3C×38	1654~1758	
〃 0.3ミリ	1300	1325	〃 2017板	1240	1365	600V 3C×60	2547~2707	
黄銅大板2×1×2	1420	1475	〃 線3ミリ	730	750	600V 3C×100	4279~4548	
黄銅管	1780	1775	〃 快削棒50ミリ	950	970	6kV 3C×38	2653~2815	
復水器用黄銅管	1750	1745	〃 合金棒50ミリ(17S)	935	950	6kV 3C×60	3705~3931	
黄銅棒快削25ミリ	1035	1070	〃 合金棒50ミリ(56S)	890	910	CVV (関西~関東)		
六角棒	1065	1100	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129~132	
四角棒	1095	1130	白金(グラム)	◎ 4519		4C×2	173~177	
鍛造用	1075	1110	パラジウム(グラム)	◎ 7474		6C×2	246~252	
ネーバル	1175	1210	金(グラム)	◎ 8812		7C×2	281~288	
高力	1175	1210	銀(キログラム)	◎ 106480		合金鉄 12月輸入単価 (CIF)		
黄銅線6ミリ	1445	1475	レアメタル輸入価格 12月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	206	
黄銅平角線ロール仕上	1645	1685	金属ケイ素(99.99%未満)	446		〃 その他	235.1	
黄銅条1.5×100	1265	1310	モリブデン酸化物	4186		フェロシリコン55%以上	324	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2730	2920	タンタル	74263		フェロクロム4%以上炭素含有	225.2	
〃 バネ用0.3ミリ	2970	3170	マグネシウム	475		フェロモリブデン純分60%以上	4132	
リン青銅棒25ミリ	2890	3100	コバルト	7942		フェロバナジウム	3436	
リン青銅線3ミリ	3210	3420	インジウム	27162		フェロニッケル33%未満	679.7	
洋白板一般用1.0ミリ	3910	4060				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
〃 バネ用1.0ミリ	4060	4220						

減摩合金	2月16日改定	銅合金地金	2月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4630	BC 1種	1275
2種	4500	2種	1605
3種	4360	3種	1695
4種	3825	6種	1380
5種	3665	7種	1495
7種	1305	YBSC 3種	1125
8種	1135	LBC 3種	1640
9種	980	PBC 2種	1715



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1260(17) 金 7,985(21)
 () 実施日 電気鉛 342(21) 銀 95,950(21)
 電気亜鉛 463(15) 錫(99.99%) 5,000(15)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (2月21日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 36,000 ~ 40,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金	大阪 仲間相場		東京 仲間相場	
	1トン以上外税持込	高値	安値	高値		安値	高値	安値	
1 号 銅 線	1126	1111	電 気 銅	◎ 1231	◎ 1226	◎ 1233	◎ 1228		
2 号 銅 線	1084	—	電 気 亜 鉛	441	435	441	435		
上 銅 (新 切)	1097	1081	蒸 留 亜 鉛	429	423	429	423		
雑 ナ ゲ ッ ト	955	941	再生ダイカスト亜鉛2種	353	347	353	347		
並 銅	1039	1010	再 生 亜 鉛 (98%)	306	300	306	300		
下 銅	1020	982	電 気 鉛	◎ 320	◎ 317	◎ 320	◎ 317		
銅 削 粉	1014	985	再 生 鉛 1 号	◎ 301	◎ 291	◎ 299	◎ 294		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◎ 306	◎ 302	◎ 304	◎ 300		
新 切 黄 銅 セ バ	824	835	錫 1 号	3750	3700	3750	3700		
コ ー ベ ル	792	793	ア ン チ モ ン	◎ 1850	◎ 1800	◎ 1850	◎ 1800		
黄 銅 棒 地	790	781	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3600	3550	3600	3550		
黄 銅 削 粉	784	777	コ バ ル ト	5500	5200	5500	5200		
並 黄 銅	735	700	セ レ ニ ウ ム	2700	2500	2700	2500		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	633	621	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	683	651	カ ド ミ ウ ム	◎ 750	◎ 700	◎ 750	◎ 700		
黄 銅 鋳 物	740	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450		
山 送 り (55%)	410	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 368	◎ 364	◎ 370	◎ 366		
上 青 銅 鋳 物	888	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323		
並 青 銅 鋳 物	886	855	〃 90 %	298	293	298	293		
上 青 銅 鋳 物 削 粉	881	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	435	430	438	433		
並 青 銅 鋳 物 削 粉	871	840	鋳 物 用 C2BS	459	454	461	456		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1101	青 銅 合 金 地 金 3 種	1610	1600	1690	1680		
〃 (鋳 物)	1002	—	〃 6種	1295	1285	1370	1360		
リ ン 青 銅 削 粉	920	893	ハ ン ダ 錫 60 %	3095	3055	3115	3085		
新 切 洋 白 (電 子 材)	932	900	〃 50 %	2670	2620	2690	2660		
新 切 亜 鉛	233	233	〃 40 %	2310	2250	2265	2235		
ダ イ カ ス ト く ず	198	198	減 摩 合 金 2 種	4465	4435	4470	4440		
亜 鉛 ド ロ ス	177	185	〃 4 種	3780	3755	3785	3755		
上 鉛	◎ 155	◎ 153	〃 7 種	1250	1200	1250	1200		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	◎ 35	◎ 35	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切	90	85			
活 字 鉛	◎ 140	◎ 137	〃 ダライ粉	75	70				
新 切 ア ル ミ 1 級	245	249	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316	270	270				
新 切 サ ッ シ 1 級	245	247	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310	470	470				
新 切 合 金 1 級	230	232	13クローム 新切	23	24				
機 械 鋳 物 1 級	180	192	ハ イ ス 9種	255	255				
ビ ス 付 サ ッ シ P	196	195							
合 金 削 粉 P	120	136							
込 ガ ラ P	113	122							
カ ン ・ バ ラ	153	146							


 非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202302